

日立グローバルライフソリューションズ(株)

製品種類: 洗濯機

機種名: BD-STX130J

販売年度: 2023年



評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	✓
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	✓
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

製品アセスメントの概要

市場でニーズの高い時短、省エネルギー性能について、当社従来機種[※]に対し洗濯容量を12kgから13kg、乾燥容量を6kgから7kgにアップさせ大容量化し、ヒートポンプ搭載により乾燥方式および乾燥運転制御を一新することで、乾燥仕上がりを維持しつつ運転時間の短縮と消費電力量の低減。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

- ヒートポンプを搭載し、当社従来機種[※]に対し洗濯から乾燥の消費電力量を約1,570Wh(6kg)から約1,150Wh(7kg)とし、省エネルギーを実現
- 洗濯乾燥運転での運転時間を約98分(6kg)から約93分(7kg)とし、時短を実現
- 洗濯乾燥運転での標準使用水量を約86Lから約65Lに低減
- 「液体洗剤・柔軟剤自動投入」を継続採用し、洗濯のたびに衣類の量に応じた適量の液体洗剤・柔軟剤を自動で投入できるようにし、計量や投入の手間を省き洗濯時の利便性を向上させ、洗剤や柔軟剤の入れすぎも防ぐ

2. 長期使用の促進 [7]

【新規】

以下の機能や構造を採用して、お手入れの手間の軽減、ごみ捨ての頻度低減、および乾燥効率の低下抑制を図り、長期間気持ちよく使用できるように配慮。

- 製品本体上面の乾燥フィルターをなくした「乾燥フィルターレス」構造
- 従来からの「洗濯槽自動おそうじ」、「ドアパッキン自動おそうじ」、シャワーとドラムの遠心力で乾燥ダクト手前の2つのフィルターに加え、熱交換器に付着したホコリや糸くずを洗い流し、乾燥性能の低下を抑制する「乾燥経路自動おそうじ」を新たに搭載
- 3つの自動おそうじ機能で、乾燥運転で出たホコリや糸くずを「大容量糸くずフィルター」でまとめて捕集

3. 環境保全性 [12]

J-Mossに対応。

4. 情報の提供 [14]

液晶タッチパネルによる表示を継続採用し、メンテナンスに関する情報提供により長寿命化に配慮。

※ 従来機種: BD-STX120H

構造等の図

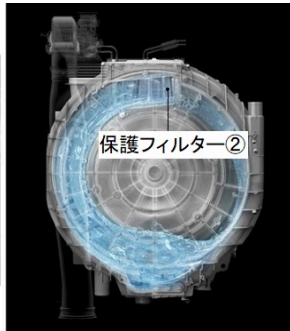


ヒートポンプ

BD-STX130J_ヒートポンプ式構造図
(イメージ図)

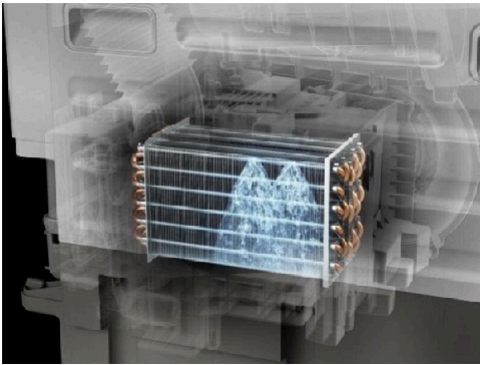


保護フィルター①



保護フィルター②

シャワーと遠心力で、ホコリ・糸くずを洗い流し、
乾燥効率の低下を抑えます(イメージ図)



シャワーで熱交換器を洗い流す
(イメージ図)